



兼商フルーツセイバー（フロアブル）

農林水産省登録 第23133号

1/2

令和5年7月19日現在

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使 回 用 数	使 方 用 法	ベンチオビラド を含む農薬の 総使用回数
お う と う	灰星病 褐色せん孔病 幼果菌核病 炭疽病	1500倍	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	3 回 以内	散布	3 回 以内
な し	黒斑病	1500~3000倍					
	黒星病 赤星病 うどんこ病						
	褐色斑点病	1500~2000倍					
ぶ ど う	灰色かび病 黒とう病 うどんこ病 褐斑病 晩腐病 さび病	1500倍		収穫 7 日前まで			
小 粒 核 果 類	環紋葉枯病 灰星病 すす斑病(うめ) すす点病(すもも)	1500~2000倍		収穫前日まで			
	黒星病						
も も	黒星病 灰星病 果実赤点病 うどんこ病						
ネクタリン	黒星病 灰星病 うどんこ病						
り ん ご	赤星病 うどんこ病 黒星病 モニリア病 すす点病 すす斑病	1500~3000倍					
	斑点落葉病 黒点病 褐斑病 灰色かび病	1500~2000倍					
か ん き つ	黒点病 灰色かび病 そうか病						
か き	灰色かび病 うどんこ病 落葉病 炭疽病 すす点病						
	さび病 灰色かび病	1500倍					



アグロ カネショウ株式会社

<https://www.agrokanesho.co.jp/>



効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 使用前によく振ってから使用する。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用する。
- ぶどうの幼果期（小豆大）以降の散布は、果粉が溶脱するおそれがあるので使用をさける。
- りんごに使用する場合は、開花期までの散布で果そう葉に褐変または黄変を伴う落葉を生じるおそれがあるので注意する。
- 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理する。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。
眼に入った場合には直ちに水洗する。

治 療 法…該当なし

魚毒性等…該当なし

保 管…密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼な所。

